

使命を持つ教会



はじめに

本講座もいよいよ最終課となりました。これまでの学びを通して、聖書に対する信頼や興味がより深まったことと思えます。「魂の栄養」である聖書の学びを、今後も継続していかれるように願っています。^{*1}

聖書の読み方にはさまざまな方法があります。まずは「聖書通読」です。聖書は1日1章読むと3年間、3〜4章読むと約1年間で読み終えることができますが、章の長さが巻によって異なるので、1日何ページ、または何分といったように時間を決めるのも良い方法です。

次は「デイポジション」という方法です。祈りつつ、時間をかけて少しずつ聖書の言葉を味わい、神様が個人的に何を語っておられるのかを聴いていきます。

① 神様はどのようなお方か、② 示された罪、③ 約束や慰め、④ 避けるべき行動、⑤

従うべき命令や模範などについて、具体的に瞑想しましょう。それをノートに記録することをお勧めします。1日の終わりにはそのノートを見ながら、1日の行動を振り返るときを持ちましょう。デイポジションの目的は、神様との人格的な交わりを持つことによって、キリストに似た者へと変えられていくことです。

「暗唱聖句」にも挑戦してみてください。聖書の言葉をそのまま暗記する習慣をつけることによって、聖書の言葉によって考え、行動することができるようになっていきます。^{*2}

これからも神様の祝福があなたの上に豊かに注がれますように、心よりお祈りいたします。

※1 VOP バイブルスクールのその他の講座も、ぜひご利用ください。次は『基礎講座』がお勧めです。
※2 『みことば手帳』（福音社刊）は、そのための助けとなる書籍です。

この講座を勉強する方へ

- ・もしお持ちであれば、聖書を手元に置いて学びをはじめてください。
- ・最初に本編をお読みください。
- ・設問用紙は真ん中のページにあります。ホッチキスを外すか、コピーしてください。
- ・設問用紙に答えを記入し、郵送・FAXなどでご返送ください。
- ・添削した設問用紙をお送りします。
- ・その他、具体的なことは、担当者にお問い合わせください。



使命を持つ教会



キリスト教を研究し始めた人がとまどう一つの問題は、キリスト教の中に300以上も教派があることです。各教会は違ったことを説き、異なる形式を持っています。が、どの教会が正しいのでしょうか。

教会は人間の救いの福音を世界的に伝えるために神が定められた機関です。イエスは「わたしはこの岩の上にわたしの教会を建てよう」(マタイによる福音書16章18節)と言われました。この岩はイエスご自身です。またエペソ人への手紙には「キリストが教会のかしら」であり、「教会はキリストのからだ」であると記されています。

イエスがこの世を去られる前、弟子たちのためにこう祈られました。「父よ、それは、あなたがわたしのうちにおられ、わたしがあ

なたのうちにいるように、みんなの者が一つとなるためであります。……わたしは、あなたからいただいた栄光を彼らにも与えました。それは、わたしたちが一つであるように、彼らも一つになるためです。あります」(ヨハネによる福音書17章21、22節)。

ですから、本来、教会の種類はいくつもあるはずはないのです。それなのにどうしてこんなに多くの教派に分かれているのでしょうか。これはだれにでも当然起こる疑問です。私たちはどの教会を選んだらいいのでしょうか。

この理由は教会歴史の上から考察し、聖書を土台として判断しなければなりません。

最初におぼえなければならぬ点は、教会は人間のつくった集合体ではなく、キリストご自身がおたてになり、また生命を与えて、

導いておられる組織体であるという事です。キリストは教会のかしらであり、教会はキリストの模範にならない、キリストの使命を遂行しなければなりません。キリストは聖書を土台として、聖霊を通して教会を指導しておられるのです。そのため、聖書は常に教会の唯一最高の権威でなければなりません。

イエスの昇天後、初代教会はしばらくの間、純潔な信仰を保っていました。ところが次第に世俗的傾向と妥協するようになり、教会は聖書の高い標準から離れていきました。ついには聖書に反するような教えさえ、教会の中に入ってくるようになったのです。教会は墮落し、背教の状態にまで陥ってしまいました。

しかしその中であっても、神の

言葉である聖書にたく立って、腐敗の流れにさらって来た少数の人々がありました。たとえば北イタリアや南フランスのアルプスの中にいたワルデンセス教徒は、ひそかに聖書の言葉を写して、商人などになって、欧州全体にそれを広めていきました。彼らは当時の教会からきびしい迫害を受けましたが、それでも神の言葉を命がけで伝えたのです。

14世紀になって、「宗教改革の暁あけの星」と言われたジョン・ウイクリフは、聖書を英語に翻訳しました。これは人々に神の言葉を示して、教会の墮落を知らせる強力な働きをしました。その後、ヤン・フスとヒエロニムスが改革運動に立ち、やがてルターが、同様に聖書を掲げて改革運動に乗り出しました。聖書の権威が再び認められて、宗教改革は前進しました。

しかし宗教改革の後における一つの悲しむべき失敗は、宗教改革者及びその後継者たちが、彼らの神学的意見の相違を調和させる努力をしないで、欧州の各地に別々のグループを作り、ついには多くの教派に発展していったことです。彼らは各々の認めた聖書の部分的な光に満足して、聖書全体を通してあらわされている神のみ旨を全体的に把握することをしなかったのです。そしてこれらの教派は各々違った信条を持つようになっていきました。

いわゆるプロテスタントの基本的態度は、「人間に従うよりは、神に従うべきである」（使徒行伝5章29節）という、聖書を唯一最高の信仰の基準とすることです。このプロテスタント精神は、信教の自由のためにオラン

ダを去って、アメリカ大陸に移住する決心をした清教徒に対するジョン・ロビンソン牧師の告別説教の中にも明らかにあらわれています。

「兄弟方よ、私たちは今や長の別れにのぞんでいる。再会できるかどうかはただ主のみ知っておいでになる。しかしともかく私は、神と聖天使の前で命じたい。私がキリストに従っているかぎりにおいて私に従われよ。もし神が他の器を通して何かを啓示なさるときは、私が聖職を通してあらわした真理を信受されたように信受されることを望む。何となれば私は神が聖書の言葉の中から輝やきいずべきより以上の真理と光とを持っておいでになることを信ずるからである」

「私個人としては、今日の改革教会の現状に対しては慨嘆に堪え

ない。教会はいきづまり、改革運動を起こした指導者たちより一歩も出ていない。ルーテル教徒はルターが認めた真理以上に出ていない。……カルヴァン教徒も、諸君の見られるように、かの偉大な神の人——ではあるが、すべての真理を認め得たとは言えない——の遺したところを守っているのみである。これは実に悲しむべきことである。なぜならば、彼らはその時代においては燃え輝く燈火であったが、神の教えの全部を見通すことはできなかつた。彼らが今日生きていたならば、確かに彼らが最初受けた以上の光を受けることを熱望してやまないであろう」

彼はさらに続けて、「彼らがなした、すでに示され、また今後示さるべき主の道を全的にたどる」という契約をおぼえるようにすすめ、かつ新しい真理が示されたら

きは、聖書全体にわたってよく調べて受け入れるように注意しています。クリスチャンは聖書に従うものであり、教会が正しいかどうかも常に聖書によって判断しなければなりません。

16世紀に発生した宗教改革はさらに進展して、教会は完全に聖書の真理に帰らなければなりません、プロテスタントの中にも、モダニズムやヒューマニズムなどといった価値観が入ってきて、かえって教理を腐敗させてきました。近年では教会合同運動が盛んになってきました。これも本当に聖書を土台とするのであれば神のみ旨にかなうものではありません。

神は最後の時代に一つの民を起こされるということがヨハネの黙示録に預言されていました。彼ら

は使徒時代からの正統的信仰を保ち、純粹にプロテスタント的立場を取り、神の戒めを守り、イエスを信じ、また、イエスと同じ信仰を守る民です（ヨハネの黙示録12章17節、14章12節）。完全に聖書の上に立つ教会です。

この教会について聖書の中によくわしい預言があります。この預言の通り、1800年代に起こり、今や全世界にこの福音を宣べ伝えているセブンスデー・アドベンチストがまさにその教会です。この教会は聖書の權威を全的に認め、聖書の中に教えられているすべての真理を信じ、受け入れています。多くの教会が十戒じっかいの中心にある第7日（土曜日）安息日を捨てていますが、この教会はこれを守っています。

また、多くの教会がイエスの再臨を現実のものとして受けとって

いません。しかし、この教会は、アドベンチスト（再臨を待ち望む人々）という名前が示すようにこれを信じ、待望しています。

靈的問題も、教会についての考
えも、いろいろな儀式のことも、
すべてイエスが示されたところに
従ってきました。教会が設立され
た当初は、聖書を全的に信じる
人々の間にも聖書の教理について
考えの相違がありました。熱心
な聖書研究の結果、美しい調和あ
る真理を見いだし、聖書的な教理
の体系を整えることができたの
です。

米国の有力紙ワシントン・ポ
ストは、「ワシントンは全世界をカ
バーする2つの組織の中心を持つ
ている。一つは国務省で、もう一
つはセブンスデー・アドベンチス
トの本部である。しかもセブンス
デー・アドベンチストは国務省よ

り多くの国語を用いている」と書
きました。

聖書は、多くの人々のなした選
択とその結果を物語っています。
神は人間にどのような道も強制は
なさらないのです。いろいろな選
択とその結果を示して、私たちが
正しい道を選ぶように望んでおら
れます。

一つの選択は、しばしば永遠の
運命を決定するものとなります。

あるとき、ジョン・ワナメーカ
ーは、伝道者ビリー・サンデーを
案内して、自分の持っている大き
な百貨店を見せました。一巡し終
わったときに、ワナメーカーは、
「この店の中のものならば何でも
お好みに従ってさしあげたい」と
申し出ました。しかし、ビリー・
サンデーの求めたものは、「この
世界最大のデパートの所有者の友

【設問用紙の送り方】

- ・設問用紙に解答、名前、性別、住所など必要事項を明記の上、設問用紙のホッチキスを外すか、コピーやスキャンなどをしてご返送ください。

※郵便で送る場合

- ・市販の封筒、またはテキストに同封して送られてくる返信封筒で、次の宛先までお送りください。

〒 241-8501 横浜市旭区上川井町 846
VOP バイブルスクール 行

1 課ずつではなく、一緒に送られてきた複数課の設問用紙をまとめてお送りいただいで結構です。

※ FAX で送る場合

- ・郵送同様、必要事項をご記入の上、解答面を間違わないように次の番号まで送信してください。

FAX 番号：045-921-2319

- ・設問用紙に、名前などの必要事項を明記いただければ、別紙（FAX 送付状）をつけていただく必要はありません。

※ E メールで送る場合

- ・解答面をスキャンするなどして、PDF または JPEG データでお送りください。内容が読み取れるか送信前にご確認ください。件名に「真理への道答案」と必ず明記してください。

アドレス：info@vopjapan.net

送信後、担当者から受信メールをお送りします。休日を除き72時間以内にメールが来ない場合は、受信できていない可能性がありますので、ご確認ください。

- ★どの方法で解答を返送していただいても、添削した設問用紙と次のテキストは郵送いたします。

ご意見、ご感想をお聞かせください。

フリガナ お名前	登録番号
ご住所 〒 電話番号 ()	

第 18 課

VOPバイブルスクール
真理への道講座・設問用紙

質問 1 教会の最も重要な使命は、何ですか。

- イエスの倫理的教えを世界に伝えること
- 人間の救いの福音を世界に伝えること
- 教会の勢力を広げていくこと

質問 2 イエスは「わたしはこの岩の上にわたしの教会を建てよう」と言われました。この「岩」とは何を指していますか。

- イエスの弟子ペテロ
- イエス・キリスト
- イエスの 12 弟子

質問 3 教会において、唯一最高の信仰の基準は、何ですか。

- 聖霊
- 教会
- 聖書

質問 4 神は最後の時代に一つの民を起こされるということがヨハネの黙示録に預言されています。その特徴は、何ですか。

- 神の戒めを守り、イエスを信じ、イエスと同じ信仰を守る民
- 世界で最も多くの教会員数を持つ教会
- 最も国際社会に影響力を持つ教会

18

情」でした。

今、多くの人々がものを求めて、この世界にも、のよりも尊いものがあることを忘れていきます。この世界を所有し、人を愛しておられる神の友情は人間の求めうる最高のものです。

あなたの選択は、あなたの生涯を決定するばかりでなく、家庭の幸福、社会の将来、国家の運命を決定するものとなります。

18世紀の英国を流血の革命から救ったのは、オックスフォード大学の数名の学生たちの選んだ精神革命の道でした。彼らは、まず、自ら神の前に良心的な歩みをすることを決心し、祈りの中に、その力を求めました。さまざまな嘲笑ちやうしやうを意とせず、ついにその感化は広く社会を動かしたのです。

今日、私たちの生活をきよめ、社会を救うのはイエスの福音以外

にはありません。この救いの福音は、今日の全世界にあるすべての問題に対して完全な解決を与えます。

聖書は「まず神の国と神の義とを求めなさい」（マタイによる福音書6章33節）とすすめています。

たとえ困難があるようにみえても、神に従う道は喜びに満ちたものであり、その彼方には永遠の希望と神の栄光が輝いています。神の祝福がありますように。

セブンスデー・アドベンチスト教会

セブンスデー・アドベンチスト教会（英語で Seventh-day Adventists、略してアドベンチスト）は、聖書をその信仰と実践の基準とする聖書主義に立つプロテスタント教会です。宗教改革以来プロテスタント教会の基本理念は、「聖書のみ」と「信仰による救い」ということでした。これはアドベンチスト教会の基本姿勢でもあります。

アドベンチスト教会は、その他の基本的教理においても聖書主義に立つプロテスタント教会と共通しています。三位一体の神、キリストの神性、十戒の永続性、処女降誕^{こうたん}、十字架のキリストの贖い^{あがな}、キリストの復活など多くの点で一致しています。

アドベンチスト教会を特徴づけている教理は、その名の通り「セブンスデー・アドベンチスト」という点です。セブンスデーとは英語で「第七日」の意味です。これは週の第七日である聖書の安息日を聖日とする教会を意味します。アドベン

チストとは、聖書の重要な教えである「キリストの再臨（アドベント）を待望する人」を意味します。この名称は、基本的な聖書を土台とする信仰では他のプロテスタント教会と共通していると同時に、第七日（土曜日）の安息日と再臨を強調するアドベンチスト教会の特徴をあらわしています。

アドベンチスト教会は、宗教改革者ルター以来のプロテスタント教会の流れをくむものですが、直接的には、19世紀前半に米国を中心起こった再臨運動にその源泉を求めることができます。これらの再臨運動に参加した人たちを中心に、アドベンチスト教会は、1863年にミシガンで3500人の信徒をもって正式に組織されました。1874年、J・N・アンドリュース牧師がアドベンチスト教会の最初の宣教師としてヨーロッパに派遣されました。その後、世界各地にアドベンチスト宣教師が派遣され、アドベンチスト教会の宣教活動は世界中に広がっていきました。

日本のアドベンチスト教会の歴史は、1896

年（明治29年）、米国カリフォルニアのヒルズバ
ーグ大学の学長であったグレンジャー教授が宣教
師として大河平輝彦氏と共に来日したときから始
まります。時は、ちょうど日清戦争の終わった翌
年で、日本国中はその勝利に沸き、軍国的国家主
義の高揚の中になりました。そのような時勢の中
にあって、米国人がキリスト教を宣べ伝えること
は至難の業でした。

彼らは伝道拠点として東京を選び、麻布あさぶに英語
聖書研究会を開設しました。これは、やがて芝公
園の「芝和英聖書学校」に発展し、ここにおいて、
1899年（明治32年）6月、日本における最初
のアドベンチスト教会である東京教会が13名をも
って組織されました。ほぼ同時に教会の出版社
（末世まつせ之福音社ふくいんしゃ、現在の福音社）が創立されま
した。

同年10月、グレンジャー教授は、慣れない生活
と過労からついに病に倒れ、その生涯を閉じまし
た。来日して3年目のことでした。日本人を愛し
てやまなかった彼は、日本人の後継者に「あなた
は同胞を愛するか」と問いかけてその厳肅な責務
を託しました。そして「天国でまた会いましよ
う」との約束を残して、この世を去っていったの

でした。彼の亡骸なきがらは青山の外人墓地に埋葬されま
した。「一粒の麦が地に落ちて死ななければ、そ
れはただ一粒のままである。しかし、もし死んだ
なら、豊かに実を結ぶようになる」（ヨハネによ
る福音書12章24節）とのキリストの言葉のごとく、
彼は日本伝道の「一粒の麦」となったのでした。

その後、1926年に伝道者養成学校（日本三
育学院）が、1929年には病院（東京衛生病
院）がそれぞれ開設され、アドベンチスト教会の
働きは、多方面において進められていきました。

しかし、日本の政治・社会情勢はキリスト教会
にとつて次第に困難な時代となっていきました。
1931年満州事変以後急速に台頭した軍部は、
次第にファシズム的傾向を強め、国際連盟の脱退
（1933年）、日中戦争を経て、ついに1941
年の太平洋戦争へと突入していきました。

戦時下、日本のほとんどのキリスト教会は、政
府の圧力に屈し戦争への全面的協力をしていきま
した。そのような情勢下において、アドベンチス
ト教団は、聖書の主張を真剣に受け入れ天皇を神
とすることを拒否したゆえに、教団解散を余儀な
くされ、牧師たちは治安維持法違反（国体否定と
戦争非協力）という罪名のもとに逮捕されました。

アドベンチスト牧師・信徒は困難な中にもその信仰を曲げることはせず、立派に守り抜きました。当時の特高警察の資料は彼らについて「キリスト者特有の無抵抗主義に依る旧信の固執を図りつつあり、転向指導の至難なるを痛感せらるる実情なり」と述べています。

戦時中、神への純粋な信仰によって困難な時期を乗り越えたアドベンチスト教団は、戦後、信教の自由が保障された中において、全国的にその教会活動を再び展開していきました。さらに、幼稚園から大学にいたる教育機関、さらに医療機関、高齢者や障害者の福祉施設、出版社、食品工場などを各地に創設し、「ゆりかごから墓場まで」あらゆる年齢層の多様なニーズに応える教会としての働きを進めています。

現在では、アドベンチスト教会は全世界にまたがる教会となりました。特に歴史的なベルリンの壁の崩壊以後、東欧とロシアにおいてのアドベンチスト教会の成長には目覚ましいものがあり、また、中国大陸におけるアドベンチスト教会も着実

に成長しています。

現在、アドベンチスト教会は、全世界に広がり、プロテスタント教会では最大かつ広範囲な世界的教育システムを構築しています。さらに世界的医療ネットワークにより、先進的医療技術の開発ばかりではなく、開発途上国への医療援助や技術指導、難民や飢餓民がみんの診療などにもあたっています。その他、多くの福祉関係施設を運営しています。また、アドラ（ADRA）は、国際的な民族紛争や難民対策、災害救援、開発途上国の開発事業などを行うNGOとして世界120か国以上に拠点を持ち、国連、国際赤十字などと密接に連携しながら活動し、高い評価を得ています。

2017年には、信徒数は2000万人を突破し、世界でも、最も成長しているキリスト教会の一つに数えられています。この著しい成長いちじよぶりは、現代の多くのキリスト教会の驚異と関心の的になっているのです。

（『基礎講座15』より）



聖書の視点で歴史を見直すとき、
今をどう生きるかを学び、
明日への希望を見いだします。

明日への希望

エレン・G・ホワイト著

A5判／1,984頁

収録されている本——人類のあけぼの(上・下)、国と指導者(上・下)、
各時代の希望(上・中・下)、患難から栄光へ(上・下)、各時代の大争闘
(上・下)、キリストの実物教訓、キリストへの道、祝福の山。



キリストへの道(改訂第3版文庫判)

エレン・G・ホワイト著

文庫判／184頁

手軽に読めます！

各時代の希望

エレン・G・ホワイト著

3巻セット

文庫判／上巻496頁、中巻512頁、下巻504頁



聖書のことばは、

わたしたちを励まし、助け、希望へと導く宝です

みことば手帳

手帳サイズ(横91mm×縦156mm)／192頁



みことば手帳2 全員参加伝道編

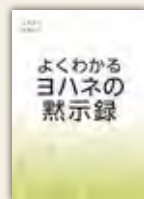
手帳サイズ(横91mm×縦156mm)／176頁

聖書を直接学ぼう！

よくわかるヨハネの黙示録

金棋坤著 柳鐘鉉訳

A5判／200頁



発行：福音社

福音社のオンラインショップ <https://www.fukuinsha.com>

表紙写真metha/PIXTA

VOPバイブルスクール 真理への道講座

第18課 使命を持つ教会

2017年12月15日 初版第1刷発行 2022年7月15日 初版第3刷発行

〒241-8501 横浜市旭区上川井町846 045-921-1416(電話) 045-921-2319(Fax)

本書を無断で複写、複製、転載することを禁じます。

本書は、『真理への道』(山形俊夫著、福音社、1962年発行改訂版)を底本として、聖書通信講座用に編集しました。

本文中の聖句で特記していない箇所は日本聖書協会発行『口語訳聖書』を使用しています。

1000p

真理への道講座

- 第 1 課 人生の謎
- 第 2 課 目に見えない世界
- 第 3 課 解決の鍵、聖書
- 第 4 課 世界と生命の起源
- 第 5 課 神
- 第 6 課 人生を暗くするもの
- 第 7 課 イエスの生涯
- 第 8 課 放蕩息子
- 第 9 課 だれでも新しく生まれなければ
- 第 10 課 足りない一つのもの
- 第 11 課 人生の苦難
- 第 12 課 主にゆだねた生活
- 第 13 課 聖書の歴史観
- 第 14 課 世界の将来
- 第 15 課 終末は近いか
- 第 16 課 安息日
- 第 17 課 死の彼方
- 第 18 課 使命を持つ教会